

大海小CNだより②

令和4年6月30日

校長 香林 直晴

学校コーディネーター 池田 美雪

地域からの学び 盛りだくさん!!

新緑がまぶしい季節になりました。合宿、遠足、器械運動交歓会、音楽会・・・、木々と同様、子どもたちが一気に成長する季節ですね。大海小の子どもたちも、地域の方々からたくさんのことを学び吸収しています。

◇1・2年生「大きくなーれ」【さつまいも植え】

1・2年生は、さつまいもの苗を植えました。学校の畑は、4月に東憲治さん（米作りの先生：中沼）に全面耕していただき、サツマイモを植える準備では、林清春さん（中沼）に、耕し・畝づくりをしていただきました。当日は林さんに教えて頂きながら、上手に植えることができました。

秋には大きなお芋が収穫できますように・・・



◇5年生「収穫が楽しみ」【代かき・田植え】

5年生の米づくりは、田んぼの先生の東憲治さんはじめ中沼生産組合の皆さんにご指導・ご協力いただきます。代かきで初めて裸足で田んぼに入る時は、恐る恐る入っていましたが、6日後の田植えでは、ためらうことなく作業できました。中には全身泥だらけで作業した子もいました。昔の苦勞も感じながら、おいしいお米ができるよう、頑張って手作業で植えることができました。学校田は学校のすぐ前、ぜひ成長を見に来てください。



◇「戻って来てね」【サクラマスの子魚の放流】

4/25に、大海川漁業協同組合のみなさんのご協力のもと、大海川でサクラマスの稚魚の放流をしました。川に入って稚魚を放流した後、元組合長の竹多さんよりサクラマスについて説明をしていただきました。4年生はこれから大海川について調べ学習をしていきます。



大海川の学習

4年生 地域の宝

◇川の生きものについての学習

5/22には、県水産総合センター専門研究員の相木さんから、川の生きものについて学びました。大海川にどんな生きものがいるか、外来種や絶滅危惧種など、かなり専門的なお話も聞きました。難しい内容もありましたが、しっかりメモをとりながら聞いていました。他の地域に比べ、様々な生きものが生息している川だと分かりました。



☑裏もご覧ください

◇3年生・みずほ「早く芽を出して」【大豆植え】

大海小では3年生になると伝統の大海味噌づくりをします。完成は4年生の秋頃。大豆を植える作業はそのための第一歩です。瀬戸町の高崎武義さん、高崎政勝さんにお世話いただいています。ひとつの穴に、2粒ずつ、20cmくらい空けて次の穴を掘る・・・3年生は丁寧に黙々と上手に植えることができました。1か月後には土寄せをします。



◇「答えのない問いをじっくり…」全学年 哲学対話

今年も西田幾多郎記念哲学館の皆さんにご協力頂いて、全学年の哲学対話を行いました。6/21は、「クマを食べるのはかわいそうか」「ルールを守らないといけなないの?」「なぜウソをついてはいけないのか」など、正解のないテーマについて、じっくり考え、意見を言い、そして他の人の意見を聞くことができました。



◇「地域の魅力再発見!!」 2年生 校区探検

2年生は、地域の事をよく知るために、校区探検をします。6/20は、瀬戸町と夏栗を訪問しました。学校周辺の地域ですが、改めてみんなで探検をすると、新たな発見がたくさんありました。訪問先で質問を丁寧に答えて下さった、瀬戸薫さん(瀬戸菅原神社)、高崎武義さん・政勝さん(紋平柿畑)、吉多力分団長、竹田翔太さん(高松第二分団)ありがとうございました。



◇みんなの心と音を合わせて素敵なハーモニーになりました♪ 5, 6年生 音楽会

今年は3年ぶりの音楽会が開催されました(動画視聴形式)。大海小は、例年合奏をします。ピアノ、木琴、鉄琴、太鼓、アコーディオンなど、色々な楽器をピッタリ合わせて演奏するまでには、大変な努力が必要でした。でも、動画撮影本番には、演奏する姿勢も揃い、美しいハーモニーを奏でることができました。



畑山先生(学校運営協議会会長)の熱いご指導

*学校HPでは、このお便りのカラー版を掲載しております。(拡大して見られます) ぜひご覧ください。